

令和3年度まちづくり提案制度 松山市民活動推進補助金（次世代育成支援事業）採択団体

松山市では、市民が自主的、自発的に市民活動に参加できる環境づくりに取り組んでいます。
令和3年度は、以下の11団体が採択されました。

◆令和3年度採択団体

団体名	補助事業の内容等	区分
味生Ⅱ サンクス絆	<p>届け！感謝の気持ち、あなたのもとへ！ コロナ禍で一生懸命働いてくれている色々な人たちに感謝の気持ちを伝え、コロナ差別のない笑顔のあふれる街にしたい。 また、感謝の気持ちと同時に、地域の人たちに感染症対策と子どもたちの学校等での生活での我慢の様子の呼びかけを行い、少しでも感染症の減少に役立ちたい。</p>	小学生
チーム Save Our Future	<p>みんなで守る地域の未来プロジェクト ～災害に強く住み続けることができる地域づくりを目指し！！～ 誰一人取り残されない防災教育のために、学校や地域、企業を対象にした防災啓発活動やまち歩き、防災マップづくりや防災マップの見方等に関する出前授業を行うとともに、SDGsに関する地方創生カードゲームや各種防災カードゲームを通じて地域の防災力向上を図ります。 また、活動を多くの方に知っていただくために「Save Our Future 新聞」の発行や SNS 等を活用して、世代や地域を超えたつながりを作ることで、災害に強く住み続けることができる地域づくりや地域の防災力が向上に役立つと思います。</p>	高校生
小野中学校生徒会	<p>SDGs 小野中モデル ～小野から松山へ、身近なことから世界へ広げよう～ 今年度、私たちの小野中学校は学校創立 75 周年を迎えました。私たちはこれまでも、環境や福祉の分野において、様々な活動を行っています。その活動をリーフレットや学校HPを活用して、「小野中モデル」として情報を発信し、SDGsの取組を松山市内の学校に広げたいと思っています。そうすれば、松山市内の中学校に、SDGsの取組や考え方が広がり、松山をよりよくするまちづくりにつながると考えました。</p>	中学生
ASOVIVA	<p>～松山市は楽しいところいっぱい～ いつでも遊べる！みんなの遊び場 MAP 新型コロナウイルスの影響で、体を動かす機会が減った子どもたちは、ストレスがたまり、勉強や日常生活に悪影響が出ていると思います。そこで、私たちは松山市の情報や子どもたちの遊びをサポートしている各種団体の情報を参考に、遊び場を実際に散策し、情報を収集します。また、その内容をまとめ、子どもたちが使いやすい「みんなの遊び場MAP」を作成し、情報発信します。さらに、不登校等のさまざまな問題を抱え、外で遊ぶことが困難な状態にある子どもたちを対象に参加を募り、遊び場に招待します。</p>	大学生

<p>学びのだいばーしてい</p>	<p>すごいぞ！松山の学びの多様性！！集まれ～いろんな学校！！ 全国的に小学校、中学校での不登校児童・生徒が増加傾向にあります。松山市内においても同様の傾向にあります。</p> <p>そこで、私たちは文部科学省の教育方針を参考に、学校生活におけるさまざまな問題を抱えている子どもたちやその保護者に、問題解決の場を提供するとともに、進路選択等の情報を伝えることを行います。また、そのような問題を抱えている子どもたちを集め、レクリエーション活動を行うことにより、引きこもり解消や学校復帰へのきっかけづくりを行います。また、今回の活動をまとめた資料を作成し情報発信を行います。</p>	<p>大学生</p>
<p>「子どもの権利条約」 啓発委員会</p>	<p>子ども発！国連「子どもの権利条約」を愛媛の子どもとおとなに届けるプロジェクト</p> <p>「子どもの権利条約」について小・中学生を主な対象として、知ってもらおうということを目標にしています。子どもの権利条約は世界の196か国が締結している条約ですが、子どもとして生活の中で自分たちの意見が大切にされていると感じたことがありませんでした。</p> <p>この権利を知ること、自分たちには参加する権利があるということに気が付くことができると考えます。また、社会への積極的な参加意識が生まれ、松山市を担う次世代育成にもつながると考えます。</p>	<p>大学生</p>
<p>マドンナ bloom♡</p>	<p>愛顔をもっと広めたい！ シトラス RE・BORN アートプロジェクト</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、コロナ感染症に罹患した人々やその家族、医療従事者らに対して誹謗中傷が広がっている現実があります。コロナ禍で生まれた差別、偏見をなくし、松山市をより住みやすい町にするために、私たちは愛媛県で始まったシトラスリボンプロジェクトを広めたいと考えています。また、子どもたちに対してコロナ感染症に関わる人々への誹謗中傷をなくすためのシトラスリボン運動の存在を知ってもらうための講演会を開き、彼らとシトラスリボンでアート作品を作り展示会を開きます。また、教育機関で教材としても使用できる、シトラスリボン運動を広めるための動画を制作し、世界中の人々に向けて発信します。</p>	<p>大学生</p>
<p>愛媛大学キャリア・ サーバントチーム</p>	<p>自分デザイン・はじめの一歩！ ～自己理解から始めるキャリアデザイン～</p> <p>本企画は、明日の松山で明るく働き・生きる若者の育成を目的とし、中高生が職業選択のために肝要となる自分のライフ・キャリアプランを作ることを目標とする。</p> <p>そこで、本企画は、中・高生を対象に以下のセミナーを開催する。第1に自分の欲求の傾向を知り、新しい可能性が見つけられる「SP トランプ」を用いた自己理解、第2にキャリアデザインに必要なスキルの基本となる「情報収集力」の涵養、第3に「キャリア＝人生」としたときに大切にしたいモノ・コトの見える化をとおして、自身のキャリアを考える基盤づくりの支援です。</p>	<p>大学生</p>

<p>地域活性団体しまいる</p>	<p>イベントを通じた地域住民との交流と活性化 私たちはこの活動を通して、2つの目標を定める。 (1) イベント開催を通して興居島の良さや魅力を多くの人に知っていただく。 (2) 地域住民との協働・協力を通じて交流を図る。 (最終的な到達点) 島の交流人口を増加させることで、島の方々と外部が連携して活気づけていく体制を整える。</p>	<p>大学生</p>
<p>雪ウサギ</p>	<p>絵本でつながる地域の輪 コロナ禍で地域の行事が中止になるなど、子どもと高齢者がつながる機会が少なくなっている中、保育・社会福祉を学ぶ大学生として、何かできないかを考え、絵本の読み聞かせサークルのメンバーが中心となり、絵本(民話)をつかって地域がつながるイベントの企画を考えました。イベントの内容として、地域の民話や昔ばなしをもとに絵本や紙芝居、パペット等を作成する、市内3ヶ所位で子どもから高齢者までを対象にしたイベントを開催するなどです。 この活動により、地域の高齢者と子ども等が顔見知りになり、地域で出会った時にあいさつをするなど交流が広がっていくのではないかと考えます。</p>	<p>大学生</p>
<p>松商地域ビジネス科 4期生 2021</p>	<p>Welcoma to Matsuyama ～松山観光スポット巡り～ 松山市の魅力を県外や海外に発信し、松山の魅力を伝え、多くの方々に観光に来てもらえるようポスターを用いたPRコンテンツを作成する。現在はコロナ禍であるため、旅行をすることが困難な状況にある。そこで、スマホなどの端末を用い、QRコードを活用して情報発信を行う。観光スポットに実際に足を運び、体験活動を行いコンテンツを作成する。道後温泉や松山城などの有名な観光名所以外にも、実際に松山に住む私たちが知る名所など、まだ知られていない松山市の魅力を発信することができる。松山市について知ることができ、観光スポットとしての知名度が上がり、観光客の増加が期待できる。</p>	<p>高校生</p>